

会 議 等 結 果 報 告 書					
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議		文書番号	-	
			決裁期日	令和 7 年 9 月 2 2 日	
名 称	教育委員会表彰審査会（第 2 回）				
日 時	令和 7 年 9 月 1 9 日（金） 1 8 : 0 0 ～ 1 9 : 0 0				
場 所	社会教育総合センター 大集会室				
出 席 者	【審査会委員】小松田委員、森本委員、軽部委員、村上委員（欠席：松本委員） 【事務局（教育委員会）】鈴木教育長、高松課長、村上主幹、松田主任				
内 容	進行：高松教育振興課長 鈴木教育長挨拶				
	1 各表彰の被表彰者の審査について				
	○推薦	文化賞	0 名	スポーツ賞	0 名
		文化功労賞	1 名	スポーツ功労賞	0 名
		文化奨励賞	1 0 名	スポーツ奨励賞	7 名+1 団体
	・ 候補者一覧表の説明を行い、資料により区分ごとに表彰候補者の 事績を提示した。				
	○審査会委員による協議				
	②〇〇 〇〇～④〇〇 〇〇について				
	小松田委員：書究院展・書究文化展において、候補者以外の受賞者で表彰対象に 漏れはないか。				
	森本委員→近年はコンスタントに受賞者がおり推薦しているところ。学校から 推薦されている候補者もいるが、基本的には書道教室の会員が出展して おり、受賞者も把握できている。				
⑥〇〇 〇〇、⑦〇〇 〇〇について					
軽部委員：ピアノを練習している子どもたちにとって、表彰されることは大変 励みになる。また候補者が出場した大会は規模も大きく、文化奨励賞と して相応しいかと思う。					
⑪〇〇 〇〇、⑬〇〇 〇〇、⑭〇〇 〇〇について					
事務局より、上記 3 名については表彰要綱上、各賞の対象に該当しないが、各学校 より推薦があったことから、一覧に掲載し審査会において審議願いたい旨を説明。 ※教育委員会表彰審査要綱別表第 1 参照					
○審査結果	文化賞	0 名	スポーツ賞	0 名	
	文化功労賞	1 名	スポーツ功労賞	0 名	
	文化奨励賞	<u>9 名</u> (-1)	スポーツ奨励賞	<u>5 名</u> (-2)+1 団体	

○審査会委員からの意見等

- ・表彰の基準が周知しきれていないのか、該当しない方の推薦が3件あった。推薦には事務的な手間がかかることや、候補者が該当にならなかった際の心理的負担などを考慮すると、事前の周知をより入念にかつ正確に伝える必要がある。

→これまでは依頼文に審査要綱を同封していたが、特に再授与の基準はより強調する形で周知するよう検討する。

2 表彰式日程について

日 時 令和7年11月3日（月・祝）午前10時～

会 場 保健福祉総合センター 多目的ホール

※社会教育総合センターアリーナの天井改修工事に伴い、保健福祉総合センターかみんを会場とする。

※後日、審査委員に案内送付する。

3 その他

審査会終了後に行われる大会等において表彰対象となる場合、極力今年度の表彰としく、追加があった場合は書面にて各委員に審査依頼するよう確認した。

【現在把握している事案】

- ・吹奏楽全道大会入賞（団体）：○○ ○○

※10月の全国大会に出場

- ・銃剣道全道大会入賞（個人）：○○ ○○